

2024年5月10日

各位

慶應義塾大学法学部

慶應義塾大学法学部「一般選抜」における「地理歴史（世界史・日本史）」  
記述式による解答を求める問題のサンプルの公表

慶應義塾大学法学部は、2025年度以降の「一般選抜」において、「地理歴史（世界史・日本史）」の試験時間を90分、配点を150点とし、マークシートによる解答と記述式による解答を求めることとします。受験生は、出願時に「世界史」と「日本史」のいずれかを選択します。出題範囲は、「世界史」については歴史総合および世界史探究、「日本史」については歴史総合および日本史探究です。

新たな出題形式である、記述式による解答を求める問題について、このたび、受験生の皆さんが具体的なイメージを持つことができるよう、サンプル問題を作成したので、別紙のとおり公表します。

なお、別紙の各サンプル問題は、2024年度法学部一般選抜（2024年2月16日実施）において実際に出題された問題を題材にして、記述式による解答を求める問題を加えるとした場合を想定しています。サンプル問題は具体的なイメージを共有するために作成・公表するものであり、出題内容や出題数、様式（書体の種類や大きさ、字間・行間の配置など）は、実際の問題とは異なります。

記述式による解答を求める問題のサンプル

「地理歴史（世界史）」

綿花の最古の栽培地には諸説あり、インドはその有力な地域の一つである。「世界の一体化」以後、インド産綿織物はヨーロッパでキャラコ、日本では江戸時代に棧留綿・ベンガラ綿などの呼称で流行した。イギリス東インド会社が現地政権の許可を得て商館を設け、綿織物を本国へ大量に送ったため、インドは大量の銀の流通によって繁栄した。

現代において綿花の産出世界一は中国であり、その生産の多くを担うのは新疆地方である。マルコ＝ポーロは『世界の記述（東方見聞録）』において、綿花の栽培を行うオアシス都市について報告している。中国歴代王朝では、綿花栽培は殊に明代の農業で重視され、綿製品は19世紀に至るまで、巨大な国内市場向けに供給される一方、欧米にもその一部が輸出された。18世紀半ば、貿易は一港に限られ、外国人商人やその家族はマカオに居住させられるなどの厳格な管理体制が敷かれた。

イギリスは、綿製品の「輸入代替」を試み、1820年頃にはインドとイギリスの綿布輸出額を逆転させた。また現地の動乱に乗じて、古来より高級綿製品の産地であったベンガル地方の支配を固め、在来綿業を抑圧した。一方、イギリス製綿製品は、大量生産を実現したが、中国との貿易では、茶による輸入超過を補うほどには売れなかった。そのため、イギリスは代わりにインド産アヘンを輸出し、清の政治・経済・社会に打撃を与えた。

[設問]

下線部に関連して、インドはその後、イギリスの直接統治下に置かれるなど、この時代にはヨーロッパ諸勢力による南アジア・東南アジアの植民地化が進行するが、宗主国は現地の産業構造をどのように変化したか。インドにおけるイギリス、ジャワにおけるオランダ、フィリピンにおけるスペインを例として触れながら、共通する現象を説明しなさい。(300字以内)

## 別紙

### 記述式による解答を求める問題のサンプル

#### 「地理歴史（日本史）」

##### [設問]

次の史料1，2および3は，当時の日本政府が約1年の間に順次発表した各文書から，それぞれ一部分を抜粋したものである（なお，各史料の原文は，適宜改めてある。）。これらの文書はなぜ，短期間のうちに順次発表されたのか。当時の欧米諸国の対東アジア政策を踏まえて説明しなさい。（250字以内）

##### 史料1

帝国政府は南京攻略後尚ほ国民政府の反省に最後の機会を与ふるため今日に及へり。然るに国民政府は帝国の真意を解せず漫りに抗戦を策し，内民人塗炭の苦みを察せず，外東亜全局の和平を顧みる所なし。仍て帝国政府は爾後国民政府を対手とせず……。

##### 史料2

帝国陸海軍は，克く広東，武漢三鎮を攻略して，支那の要域を戡定\*したり。国民政府は既に地方の政權に過ぎず。……日満支三国相携え，政治，経済，文化等各般に亘り互助連環の関係を樹立するを以て根幹と……期するにあり。帝国か支那に望む所は，この東亜新秩序建設の任務を分担せんことに在り。

\*戡定（かんてい） 武力で乱をしずめること。

##### 史料3

日満支三国は東亜新秩序の建設を共同の目的として結合し，相互に善隣友好，共同防共，経済提携の実を挙げんとするものである……。東亜の天地には「コミンテルン」勢力の存在を許すへからざるか故に，日本は日独伊防共協定の精神に則り，日支防共協定の締結を以て，日支国交調整上喫緊の要件とするものである。